

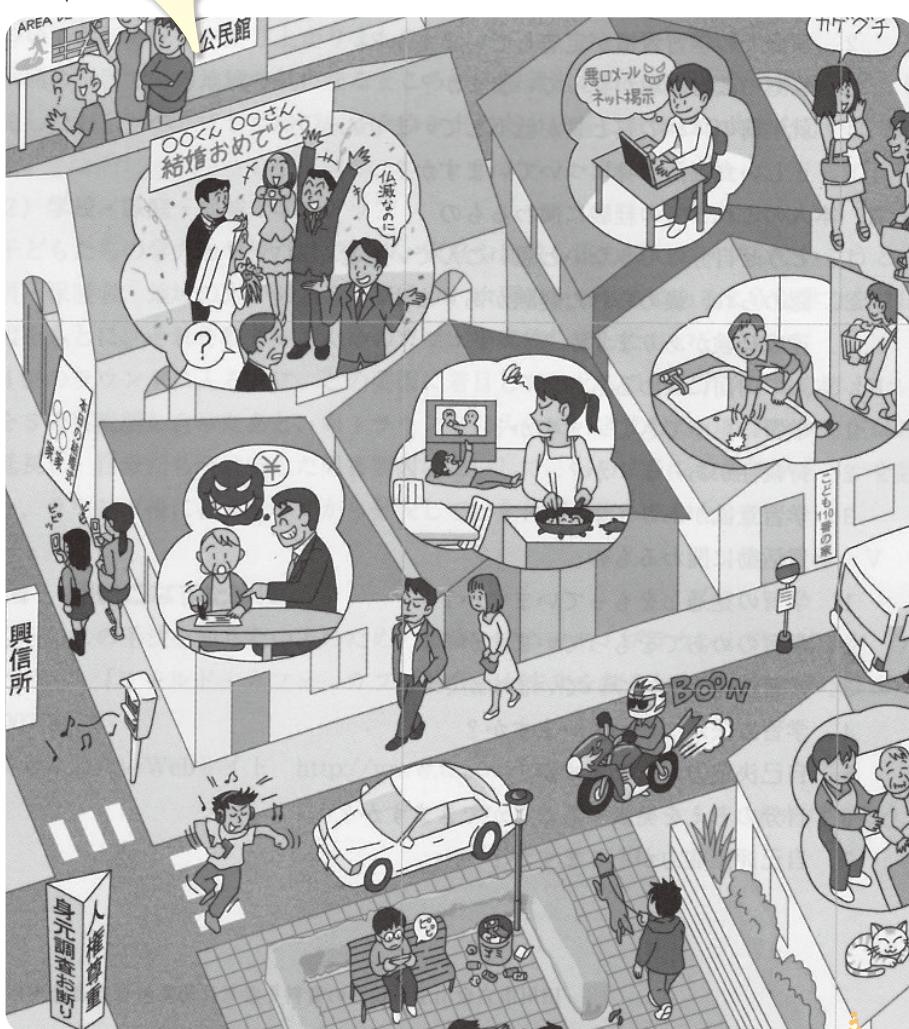
人権問題解決のために

「気づくこと」そして「正しく知ること



見つけてみよう!

下の絵で「おかしいな?」と思うところ
「ホッとする」ところ



「悪口メール」「ネット掲示板」…

インターネットを通じての書き込みは、一度発信したらたくさんの人が見ることになります。軽い気持ちで書いたことが、内容によっては、大切な友だちを傷つけることがあります。

「仏滅なのに」…

「仏滅」は六曜の一つで、六曜それぞれの意味は、根拠のないものです。このようなことによって物事を判断することが、差別を温存することにつながります。

迷信や、習わし…うのみにするのではなく、ちょっと考えてみることも大切です。

「身元調査お断り」…

なぜ、このような看板が必要なのでしょう。本人に知らせずにその人の身元を調査し、それを悪用する人がいます。それは、重大な人権侵害です。



「気づくこと」「正しく知ること」 …どうしたらできるの?

まずは、さまざまな人権問題に関心を持ち、積極的に学習することが大切です。

人権センターでも正しく知っていただくために「公開講座」の開催や、「人権に関する図書、DVDの貸し出し」などを行っています。ぜひご活用ください。

※「人権相談」も隨時行っていますので、人権に関してお困りのことがありましてご相談ください。



見ていて、ホッとするような
場面もありますね。

あなたは、いくつ 見つけられましたか?

このように、私たちの日常の中にさまざまな人権問題があることがわかります。

これらの解決のために、私たちに求められていることは、まずは「気づくこと」、そしてその実態や、問題点を「正しく知ること」です。

問合せ先 人権教育啓発センター☎兼fax 80-1080